

ロシアでクリミア・コンゴ出血熱が発生

2010年7月18日 ProMED 情報

(1)スタブロポリ地区 Stavropol oblast[Yugo News agency]

同地区では、クリミア・コンゴ出血熱(CCHF)の流行が続いています。今年は現在までに CCHF 患者 25 名が報告されました。最初の症例は、ウシから素手でダニを取り除いてつぶした男性でした。連邦政府関係機関によると、CCHF 患者は同地区の 11 の地方で報告されました。ほとんどの患者が Ipatovski と Neftekumski 地方で発生しました。8,000 名がダニに咬まれた報告があります。調査によると 5% のダニが CCHF ウイルスを保有していましたが、昨年と比較するとかなり高いです。

(2)アストラハン州 Astrakhan[Interfax-Russia News Agency]

同州保健省は CCHF 患者 6 名と 1 名の死亡患者を報告しました。患者 3 名と死亡患者 1 名は Privoljskoe 地方で、アストラハン Astrakhan 市、Narimanovskoe 地方、Chemoyarskoe 地方で各患者 1 名が報告されました。今年ダニに咬まれた人は、昨年と比較すると 1.3 倍以上になると予想されています。今年これまで 1,000 名以上がダニに咬まれて治療を受けました。

(3)ボルゴグラード州 Volgograd[Rodnoi Gorod]

同州では、725 名がダニに咬まれて病院を受診しました。しかし、そのうち 3 名のみが CCHF ウイルスに感染していました。昨年は、770 名がダニに咬まれましたが、CCHF ウイルス感染はありませんでした。

(4)ロストフ州 Rostov[Yushnyi Region]

ロシア保健省南部連邦管区の疫学者は、CCHF の流行時期が 6~7 月に予想されると発表しました。同州では、今年これまで CCHF 患者 11 名が報告されました。

クラスノダール地方 Krasnodar Krai 以外を除くロシア南部地方が CCHF の常在地域です。疑い患者 62 名が入院しましたが、確定診断がなされているのは 11 名のみです。

[ProMED 調整者]

CCHF は 1944 年にクリミアで最初に記録されましたが、現在はアフリカ、ヨーロッパ、およびアジアの多くの国が常在地域であることが知られています。分布は主に媒介動物であるダニの分布と一致します。多くのダニが CCHF ウイルスを感染させることができますが、最も効果的で、良く見られる CCHF の媒介ダニは、イボマダニ属 *Hyaloma* のダニです。